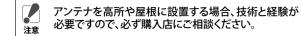
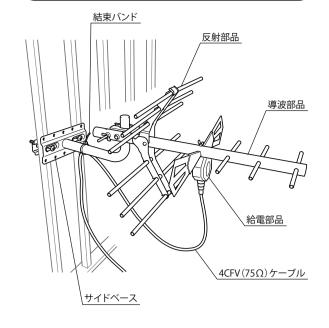
BUFFALO

BSATD02
取扱説明書

本製品は、コンパクトな地上デジタル放送受信用アンテナです。
UHF帯のch.13〜62に対応しています。また、ベランダ設置用のサイドベースも同梱しているため、お手軽にアンテナを設置することができます。

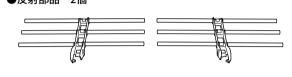
注意　アンテナを高所や屋根に設置する場合、技術と経験が必要ですので、必ず購入店にご相談ください。

アンテナ取付作業の注意点

- ●アンテナの部品の落下などによって、人や物などに損害を与えたり、危害を与えたりすることがないように、安全な場所を選んで設置してください。
- ●感電防止のため、アンテナは電線（電灯線・高圧線・電話線など）からできるだけ離れた（万一、倒れても電線に触れない）場所に設置してください。
- ●雨降り・強風など、天候の悪い日の取付作業は非常に危険ですから、絶対にしないでください。また、夏の炎天下では、屋根が非常に熱くなっていますから注意してください。
- ●アンテナ取付工事を行うときは、落下防止のため、アンテナ本体や取付金具・工具を固定物にヒモで結ぶなどの安全対策をしてから作業してください。
- ●高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取り付けてください。また、屋根に上ると思ったより高く感じられ、足場も不安定です。滑らないように十分気をつけて作業してください。
- ●テレビやチューナーからの75Ωケーブルをアンテナへ接続するときは、テレビやチューナーのACプラグをACコンセントから抜いて作業を行ってください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると、使用しているテレビによっては、感電の原因となることがあります。
- ●アンテナの取り付け・支線張りなどの作業は、必ず2人以上で行ってください。
- ●アンテナは、設置する場所により受信レベルが違います。アンテナを取り付けるときは、テレビの画像が最良になるように、位置・高さ・方向を変えてください。
- ●台風や大雪などによって、アンテナ・取付金具・マスト・ルーフベース（屋根馬）・支線などに異常があったり、ビスやボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか、必ず点検してください。
  また、アンテナが破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、アンテナや取付金具などの部品が破損・落下して、けがの原因や建造物に損害を与える原因となることがあります。
- ●腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具をそのまま使用しないでください。落下して人や物などに損害を与える原因となることがあります。アンテナや取付金具は定期的に点検してください。

各部の名称

付属品がすべて揃っていることを確認します

●4CFV（75Ω）ケーブル…1本

●サイドベース…1個

●反射部品…2個

●導波部品…1個

●ケーブルクランプ…5個

●防水キャップ…1個

●給電部品…1個

●F型コネクター…1個

●給電部品固定ネジ…1本
※蝶ナットが一体になっています。

●反射部品固定ネジ…1本
※蝶ナットが分離されています。

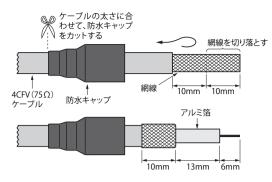
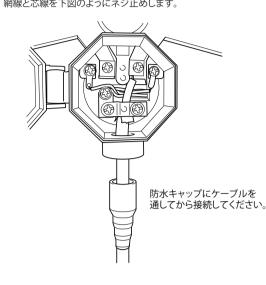
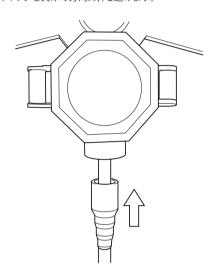
●結束バンド…2本

●取扱説明書（本書）…1枚

組立方法

導波部品と給電部品・反射部品の水平垂直をよく確かめて、すべての蝶ナットとボルトをしっかりと締め付けてください。

1. 4CFV（75Ω）ケーブルを給電部品に接続します

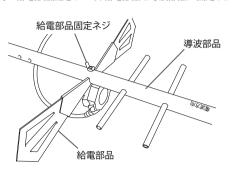
① 防水キャップをケーブルの太さに合わせてカットします。
本製品に付属のケーブルは、片側を給電部品に接続しやすいように加工してあります。もし、ご自身でケーブルを加工される場合は、下図を参照してください。

② 網線と芯線を下図のようにネジ止めします。

③ 防水キャップを矢印の方向に押し込みます。

2. アンテナ本体を組み立てます

アンテナ本体を以下の手順で組み立てます。

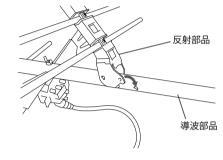
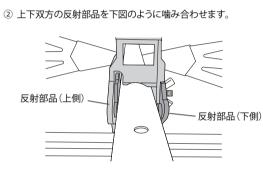
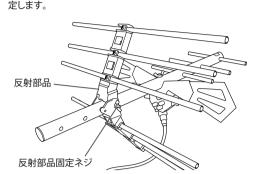
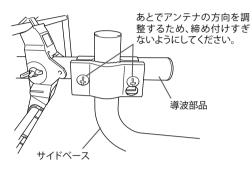
3 導波部品をサイドベースに取り付ける
2 反射部品を導波部品に取り付ける
4 結束バンドでケーブルを固定する
1 給電部品を導波部品に取り付ける

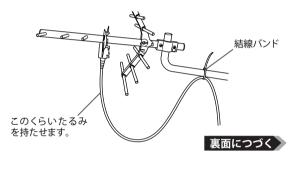
75Ωケーブルは、フェンスまたは壁面にそわせて結束バンド・ケーブルクランプなどを使用して配線してください。（本製品は、ケーブル固定用のケーブルクランプも付属しています）

注意　75Ωケーブルは無理に曲げないでください。（曲げ半径は40mm以下にしないでください）

1 付属の給電部品固定ネジで、給電部品を導波部品に固定します。

2 反射部品を導波部品に取り付けます。

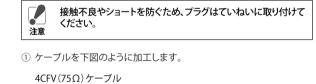
① 反射部品を導波部品の取り付け穴にはめ込みます。

② 上下双方の反射部品を下図のように噛み合わせます。

③ 上下双方の反射部品を反射部品固定ネジ（ボルトと蝶ナット）で固定します。

3 導波部品をサイドベースに取り付けます。

4 結線バンドでケーブルをサイドベースに固定します。

裏面につづく

F型コネクターの取付方法

4CFV（75Ω）ケーブルに付属のF型コネクターを取り付けます。

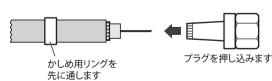
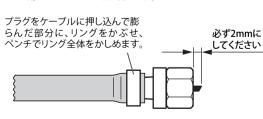
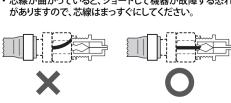
注意　接触不良やショートを防ぐため、プラグはていねいに取り付けてください。

① ケーブルを下図のように加工します。

4CFV（75Ω）ケーブル
1mm　3mm　9mm
芯線の先を斜めに切断してください
網線を1mm残してカットします

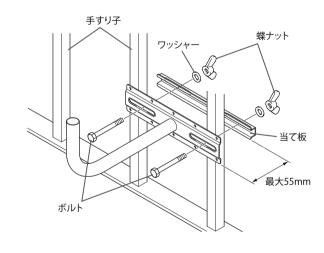
② 芯線には白い膜が付いています。導通をよくするために、必ず取り除いてください。

③ かしめ用リングをケーブルに通してからプラグを取り付けます。

④ かしめ用リングをペンチで圧着します。

注意
- ・プラグから出ている芯線の長さが長すぎると、コネクターが破損して機器が故障する恐れがあります。
- ・芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障する恐れがありますので、芯線はまっすぐにしてください。

サイドベースの取付方法

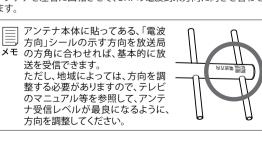
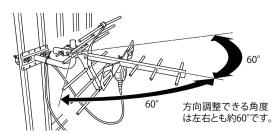
サイドベースをフェンスに取り付ける場合は、下図を参照して取り付けてください。

注意
- ・付属のサイドベースは本製品（BSATD02）専用です。本製品以外は絶対に取り付けないでください。落下して、事故やけがの原因となることがあります。
- ・手すり子に取り付ける場合、サイドベースはフェンスの根元に近い丈夫な部分に取り付けてください。
- ・ボルトは、手すり子にできるだけ近い位置で締め付けてください。
- ・ボルトは、10mmのスパナを使用して、指定のトルクで締め付けてください。
  締め付けトルク　⇒　6N・m（62kgf・cm）

アンテナの方向調整

最適な受信感度を得られるように、アンテナの方向を調整します。

① アンテナが左右に回転する程度に、サイドベース固定金具の蝶ナットをゆるめます。

② アンテナを左右に回転させて、UHFの電波到来方向に向きを合わせます。

メモ　アンテナ本体に貼ってある、「電波方向」シールの示す方向を放送局の方角に合わせれば、基本的に放送を受信できます。
ただし、地域によっては、方向を調整する必要がありますので、テレビのマニュアル等を参照して、アンテナ受信レベルが最良になるように、方向を調整してください。

③ 方向の調整をして位置が決まったら、サイドベース固定金具の蝶ナットをしっかりと締め付けます。

製品仕様

規格表

項目	規格
受信チャンネル	ch.13〜62
エレメント数	5
インピーダンス	75Ω
動作利得	5.5〜8.7dB
VSWR	2.5以下
適合マスト径	22mm
外観寸法	455（L）×350（W）×242（H）mm
重量	約320g

性能（弊社測定値）

VSWR 特性

6.6 / 6.1 / 5.5 / 4.9 / 4.4 / 3.8 / 3.3 / 2.7 / 2.1 / 1.6 / 0

470MHz 13ch　　770MHz 62ch

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル（印刷物、添付 CD 等）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 FAQ 情報、最新ドライバダウンロード**をご確認ください。

ホームページ　**http://buffalo-kokuyo.jp/**

上記で改善しない場合は、**テクニカルサポートセンター**へお問い合わせください。

電話でのお問い合わせ先
※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。
03 - 5365 - 3106　月〜土（日・祭日、年末年始除く）9:30 〜 12:00 / 13:00 〜 18:00

FAX でのお問い合わせ先
03 - 3375 - 2327

Web でのお問い合わせ先
http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理します。
※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様	お名前	
	ご住所	
保証期間		ご購入日より6ヶ月間有効
ご購入日(販売店様記入欄)		年　月　日

※購入日が証明できるものを添付してください。

株式会社 バッファローコクヨサプライ
本社　〒457-0831 名古屋市南区荒浜町四丁目六番地一

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください。テクニカルサポートセンターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

- ・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

株式会社 バッファローコクヨサプライ
BSATD02　取扱説明書
初版発行 2009/3/20
KM00-0065-00